

あなたが「友達」について考えたこと

- ・本当の友達とは自分と正しい人生と一緒に歩んでくれる人のことだと思った。友達を大切にしたい。
- ・友達が悪いことをしていたら全力で止めたい。自分のことだけでなく相手のことを考えてくれる人。
- ・自分もみんなから信頼されるような友達になれるようになりたい。

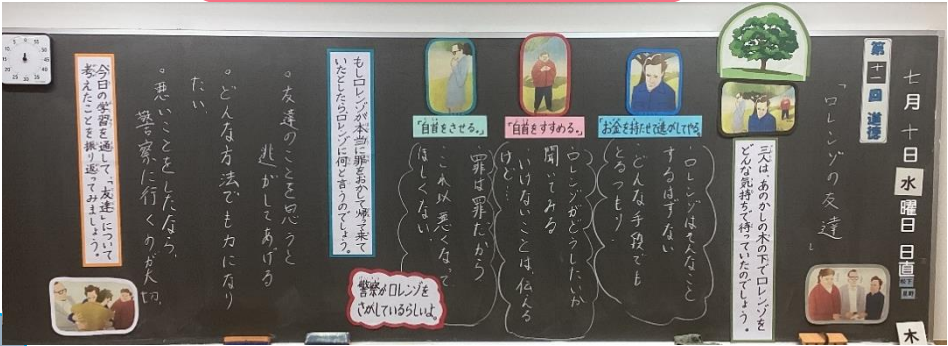
ねらい

- ★友達を信頼して助け合うことのよさに気付いてほしい。
- ★互いに理解しながら友情を深めていこうとする心情を育てたい。

5年

本当の友達
(B 友情、信頼)

ロレンゾの友達



- 工夫**
- ・事前アンケートの結果をテレビに映す。→問題意識
 - ・パワーポイントで教材提示。吹き出し等で視覚的な工夫や読み方の工夫。
 - ・ムーブノートで自分の考えを入力。→互いの意見を自由に見られるようにする。
 - ・3人の登場人物の考えを整理して板書する。

もしロレンゾが本当に罪を犯して帰ってきたら、ロレンゾに何と言う？

3人はあのかしの木の下でロレンゾをどんな気持ちで待っていたのか？

- 警察に自首するように勧める。
- 本当に罪を犯したのか確かめる。
- ロレンゾがどうしたいか本人に聞いてから決める。本当に罪を犯したのか確かめる。

どうすればいいのかわからない。



自首させるか話し合っただけの方がいい。

あいつのために逃がしてあげよう。

協議会を通して学んだこと

- ・ねらいや意図を明確にして授業を計画する。ねらいに迫る場面→中心発問
- ・発問・・・揺さぶりの発問や問い返しの発問をもっと投げかけていく。
- 児童の実態に合わせて設定することが大切。
- ・役割演技・・・「役になりきる=自我関与して考える」ということ。役の立場を十分理解させてから行う必要がある。また、三者の役割演技は難しい。

即興性の重視 役割の交代 中断と話し合い(教師の助言等) 演技の巧拙の不問